



第6次

杉戸町

総合振興計画 後期基本計画

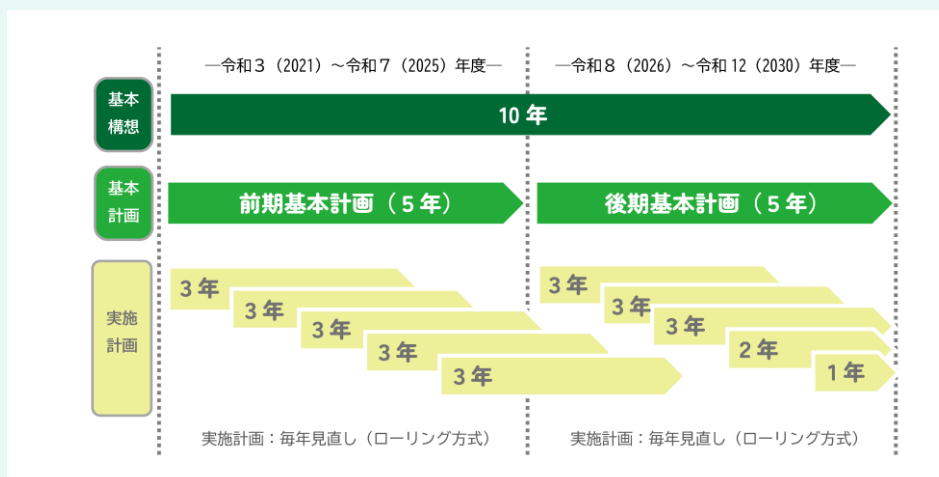


概要版



総合振興計画とは？

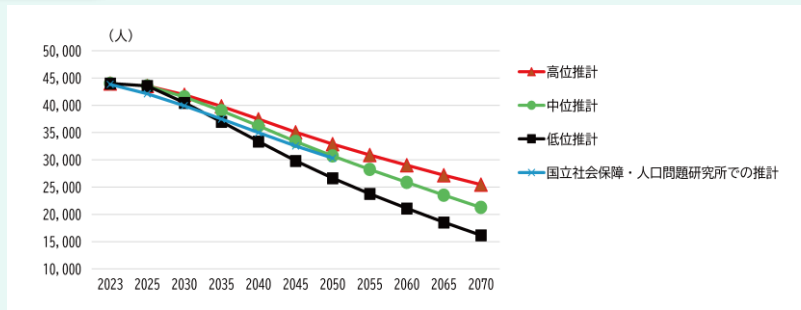
総合振興計画は、10年後の杉戸町が将来どのような姿(まちの将来像)を目指し、そのためにどのような取組を進めていくかを定めた、最も基本的な計画です。



後期基本計画は、まちの将来像(基本構想)を実現するために取り組むべき主要な施策を定めたもので、本町の各分野の現状と課題を明らかにするとともに、各施策の方向性を示すものです。

杉戸町の将来人口

令和32(2050)年には約3.1万人、令和52(2070)年には約2.1万人になると予測され、本町がにぎわい、選ばれるまちとなるような取組が必要です。



まちの将来像

みんなで育てるまち すぎと
～自然とやさしさがあふれるまちへ～

住民一人ひとりがまちづくりにかかわり、町の魅力を「みんなで育てる」ことで、愛着の持てるまちをつくれます。さらに、町の豊かな「自然」と互いに助け合う「やさしさ」を大切に、誰もが安心して住み続けられるまちを目指します。

8つの「未来像」

まちの将来像とともに、実現を目指す
10年後のまちの姿を、具体的な8つの
「未来像」として位置付けました。



未来像1 まちぐるみで子育てに関わり応援できるまち <子育て>

施策の方針（目指す姿）

こどもが地域に見守られながら、健やかに成長できる
安心してこどもを産み育てることができる

未来像2 こどもたちに未来を拓く力を育むまち <学校教育>

施策の方針（目指す姿）

質の高い教育の推進により、生きる力が育まれている
一人ひとりのよさや可能性が尊重され、安心して自分を伸ばすことができる

未来像3 生涯を通じて学び、郷土とひとに愛着を持てるまち <社会教育・共生>

施策の方針（目指す姿）

すべての町民が、多様な生涯学習を通じて心豊かに暮らせる
すべての町民が、自分らしさを見つけて社会の中で活躍できる

未来像4 自らの健康を守りながら安心して暮らせるまち <健康・福祉>

施策の方針（目指す姿）

こどもから高齢者まで、一人ひとりが心身ともに健やかに暮らすことができる
地域のつながり・支え合いによって、不安や困りごとが解決できる

未来像5 地域がつながり、安全で災害に強いまち <防災・交通・防犯>

施策の方針（目指す姿）

自助・共助・公助により、災害時の被害が最小限に抑えられる
交通事故や犯罪、消費者トラブル等から町民が守られている
空き家の適正管理・利活用等ができています

未来像6 魅力ある産業を育み、発信できるまち <産業・情報発信>

施策の方針（目指す姿）

事業者が活気にあふれ、成長し、新たな事業が展開されている
町の魅力発信により、知名度が向上しにぎわいが生まれている

未来像7 機能的で自然と調和した快適なまち <都市基盤・環境>

施策の方針（目指す姿）

どの年代においても、安心して快適に移動・生活ができる
自然環境を保全することで、安らぎのある住環境が創出されている

未来像8 持続可能な町政運営を推進するまち <行財政運営>

施策の方針（目指す姿）

町民が町政に関心を持ち、参画できている
多様な主体が協力・連携し、地域課題の解決に取り組んでいる
持続的な町政運営が効果的・効率的に行われている

リーディングプロジェクト

将来像の実現に向け、「みんな」で取り組むテーマとして、各未来像を横断し、先導的な役割を果たす「スギトゴトプロジェクト」を紹介します。

スギトゴトプロジェクトの目標値

成果指標	現状値(R6)	目標値(R12)
町の住みごちがよいと感じている割合	42.8%	70.0%
町への愛着や親しみを感じている割合	62.4%	70.0%
人口の社会増減	36人	75人

1 みんなで「にぎわいづくり」プロジェクト

■みんなで育て活気あふれる、人口減少社会に対応した持続可能なまちを目指します。

戦略的なシティプロモーションの推進

まちへの愛着をみんなで育み、その魅力を町内外に発信することで、まちに新たな人を呼び込む好循環へと発展するよう推進します。

- ・シティプロモーション推進体制の整備
- ・ふるさと納税の推進
- ・移住・定住の促進

市街地のにぎわいづくりの推進

東武動物公園駅東口通り線の整備に合わせて、まちなかの回遊性を向上させるとともに、ココティすぎとを中心とした多世代が憩い、交流できるまちづくりを推進します。推進に当たっては、高校生・大学生など若者も含めて多様な人材が関われるように支援します。

- ・東武動物公園駅東口通り線周辺まちづくり構想と整備の推進
- ・旧日光街道杉戸宿を活用したにぎわいの創出と交流人口の増加
- ・町民が主体的に活動し、多世代間で交流できるコミュニティの活性化



2 みんなで「デジタルを使って便利に」プロジェクト

■みんなが便利で、デジタルの恩恵を受けられるまちを目指します。

利用しやすいデジタル町民サービスの構築

手続きの負担軽減や、町民が利用しやすいデジタル町民サービスを提供することで、誰もがデジタル化社会の恩恵を受けることができるように、DX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進します。

- ・行政手続きの負担軽減と利便性の向上
- ・業務の効率化



3 みんなで「暮らしを守る」プロジェクト

■ みんなで協力しながら、大切に暮らしを守る、強くてしなやかなまちを目指します。

老朽化するインフラの維持・管理

町民の安心・安全な生活を守るため、環境センターの大規模改修をはじめ、計画的なインフラの維持・管理に取り組みます。まちの将来を見据えて、資産である公共施設の管理や、未利用町有地の有効活用について検討し、持続可能なまちづくりを進めます。

- ・道路・上下水道などのインフラの計画的な維持・管理
- ・環境センターの大規模改修
- ・未利用町有地の有効活用の検討

空き家対策の推進

空き家の減少や発生を防ぐ取組を、町民（地域）や民間企業等と連携して行います。

- ・計画的な空き家対策

4 みんなで「農業を育てる」プロジェクト

■ みんなが地域の農業に誇りを持ち、挑戦する人を応援し、成長できるまちを目指します。

農を生かした町の魅力向上

町の農産物や加工品の魅力を高めるとともに、積極的にPRを行い、町民はもちろんのこと、町外から人を呼び込み、農業の更なる活性化を図ります。

- ・アグリパークゆめすぎとの観光・交流拠点としての魅力向上
- ・農産物を活用した地域ブランドの開発
- ・生産基盤の強化と農地の有効活用



農業の担い手の確保・育成

新たに農業にチャレンジする人を支援するとともに、農のサポーターの育成などみんなで応援する環境をつくります。

- ・農業の担い手の確保
- ・農のサポーター育成



分野別の方向性

未来像1 まちぐるみで子育てに関わり 応援できるまち <子育て>

主な成果指標	現状値	目標値
子育てしやすいまちと感じている町民の割合	67.8%	75.0%
合計特殊出生率	1.05	1.05
こども家庭センター相談者数(実人数)	474人	503人
乳幼児健診受診率	97.1%	97.6%
保育所(園)待機児童数	0人	0人

関連する
主なSDGs



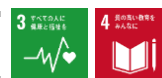
主要施策

- 安心して出産や育児ができる環境づくり
- 地域ぐるみで子育てができる環境づくり
- 子育て家庭への支援

未来像2 こどもたちに未来を拓く力を育むまち <学校教育>

主な成果指標	現状値	目標値
主体的に学習に取り組む児童・生徒の割合	小学校 90.2% 中学校 82.5%	95.0%
学校に行くのは楽しいと思う児童・生徒の割合	小学校 85.5% 中学校 86.1%	95.0%
将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合	小学校 73.9% 中学校 71.5%	87.0% 74.0%

関連する
主なSDGs



主要施策

- 確かな学力と自立する力の育成
- 豊かな心と健やかな体の育成
- 質の高い学校教育の推進と教育環境の整備・充実
- 家庭・地域と一体となった教育の推進

未来像3 生涯を通じて学び、郷土とひとに愛着を持てるまち <社会教育・共生>

主な成果指標	現状値	目標値
生涯学習講座・教室等受講者数	5,071人	7,271人
図書館の一人当たり貸出冊数	4.7冊	6.6冊
町指定文化財の保存数(有形・無形)	26件	29件
スポーツ教室等参加者数	2,682人	3,000人
附属機関女性委員登用率	32.1%	40.0%
国際交流事業参加者数	936人	992人

関連する
主なSDGs



主要施策

- 自ら学べる環境の充実
- 町の歴史・文化の保存と活用
- 多様なスポーツ活動の普及促進
- 青少年の健全育成
- 人権と多様性の尊重
- 国内外交流・多文化共生の推進

未来像4 自らの健康を守りながら安心して暮らせるまち <健康・福祉>

主な成果指標	現状値	目標値
健康寿命	男性 18.33歳 女性 20.71歳	19.18歳 20.88歳
日常的に健康増進の取組を行っている人の割合	68.6%	77.2%
げんき SUGI 体操実施団体数	24団体	35団体
障がい者の新規就業人数(障がい者就労支援センター経由)	17人	20人
要介護・要支援認定率	16.5%	19.5%

関連する
主なSDGs



主要施策

- 自主的な健康維持の促進
- 地域医療体制の充実
- 地域で支え合い、助け合う体制づくり
- 高齢者福祉の推進
- 障がい者福祉の推進
- 安定した社会保障制度運営

未来像5 地域がつながり、安全で災害に強いまち <防災・交通・防犯>

主な成果指標	現状値	目標値
防災協定締結数	54件	60件
自主防災組織の防災士所属率	41.2%	70.0%
避難路・避難所を知っている人の割合	69.2%	90.0%
交通事故発生件数	124件	118件
犯罪発生件数(刑法犯認知件数)	284件	270件
管理不全空き家解消件数(累積値)	— 件	25件

関連する
主な SDGs



主要施策

- 様々な災害に備えたまちづくり
- 身近な安心・安全の確保
- 空き家対策の推進

未来像6 魅力ある産業を育み、発信できるまち <産業・情報発信>

主な成果指標	現状値	目標値
新規就農者数(累積値)	5人	11人
新規創業件数(累積値)	70件	130件
観光入込客数	119,600人	126,776人
町内産農産物活用数	97個	115個
地域資源数(推奨土産品、グルメなど)	40個	49個
SNS フォロワー数	5,338人	8,540人

関連する
主な SDGs



主要施策

- 農業振興と6次産業化の推進
- 商工業振興と起業にチャレンジできる支援体制の整備
- 魅力ある雇用の創出
- 地域資源の掘り起こしと活用による観光振興
- 人を惹きつける魅力的なシティプロモーションの推進

未来像7 機能的で自然と調和した快適なまち <都市基盤・環境>

主な成果指標	現状値	目標値
住環境に関する満足度	24.2%	40.0%
インフラ整備に対する満足度	25.2%	40.0%
水道耐震管延長	76,467m	91,713m
町内巡回バス利用者数	23,670人	25,090人
町民一人当たりのごみ排出量	240.09kg	210.85kg
杉戸町役場のCO2 排出量	4,594,428kg	2,935,610kg

関連する
主な SDGs



主要施策

- 快適で居心地の良い住環境の整備
- 住民生活を支える計画的なインフラの維持・管理
- 地域の実情に即した公共交通網の確立
- 安定したごみ処理の実施
- 豊かな自然の保持と継承
- 地球温暖化対策の推進

未来像8 持続可能な町政運営を推進するまち <行財政運営>

主な成果指標	現状値	目標値
行財政運営に満足している割合	35.6%	50.0%
経常収支比率	90.8%	89.6%
実質公債費比率	6.4%	6.2%
未利用公有地面積	27,247㎡	25,612㎡
電子申請可能な申請数	128件	204件
包括連携協定に基づく連携事業数	31件	50件

関連する
主な SDGs



主要施策

- 町民参加のまちづくりの推進と地域の人材・組織の支援
- 健全な財政基盤の確立
- 職員の資質向上・効果的な組織の実現
- 効果的・効率的な行政運営



杉戸町マスコットキャラクター
「すぎびよん」

第6次杉戸町総合振興計画後期基本計画(概要版)

令和8年3月発行

発行:杉戸町

編集:杉戸町総合政策課

〒345-8502 埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2丁目9番29号

電話 : 0480-33-1111(代表)

FAX : 0480-33-4550(代表)

Mail : sogoseisaku@town.sugito.lg.jp

HP : <http://www.town.sugito.lg.jp/>